

医療安全管理者養成講座

セコムが繋げる 医療の安全

医療安全対策加算 施設基準対応 eラーニング&集合研修

セコム医療システム株式会社は、医療安全対策加算の施設基準に対応したeラーニング&集合研修「医療安全管理者養成講座」を開催しています。eラーニングは、パソコンがインターネットに繋がる環境があれば、いつでも何度でも視聴できご自身のペースで学習できます。「医療安全対策加算」の施設基準を満たすプログラムで、eラーニングによる学習と、1日の「集合研修」を含んだカリキュラムです。



セコムのeラーニングの特徴

職種を問わず
どなたでも
受講可能

初めての方でも
無理なく学べる

一流講師陣による
丁寧な指導

クオリティの高い
教材

受講修了者には「医療安全管理者養成講座修了証」を発行いたします。
「医療安全」について“今学びたい”より理解を深めたい方は、この機会にぜひご参加ください!

今までのeラーニングとの違い

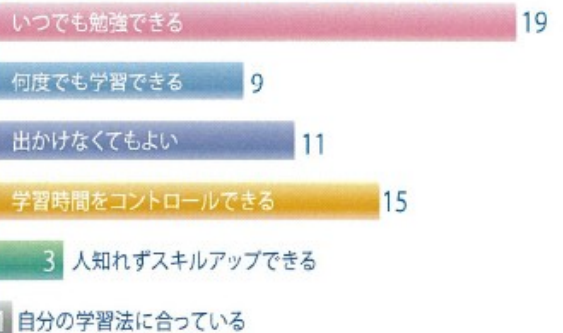
講師陣が豪華で、広く深い講義が多く楽しかった

医療安全の基本的なことから、全体的なことまで体系的に学ぶことができた!

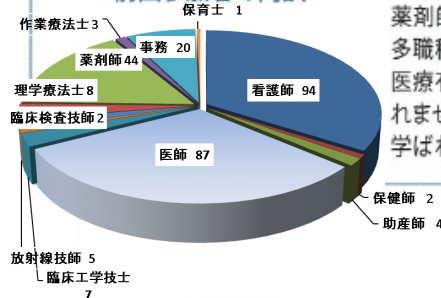
自分の都合で学ぶことができ、参加してよかった

安全への考えを
変えることができた

eラーニングに魅力を感じる場所はどこですか?



前回参加者の内訳



看護職ばかりでなく、臨床工学技士、理学療法士、臨床検査技師、薬剤師、栄養士、介護福祉士、一級建築士、医事課・総務課等、多職種の方々にご参加いただいています。医療有資格者以外の参加者は、「医療安全管理者」の資格は得られませんが、その中でも病院の安全風土醸成のため、たくさんの方が学ばれています。

信頼される安心を、社会へ。

SECOM
セコム医療システム株式会社

eラーニング 詳細について

コース名:2022年度第2回医療安全管理者養成講座

主催:セコム医療システム株式会社

プログラム提供:公益財団法人 日本医療機能評価機構

対象:医療機関職員、医療安全に関心を持つ方

受講期間:2022年10月1日(土)~2023年3月31日(金)

申込期間:2022年8月15日(月)~2022年10月31日(月)

受講料 :一人 63,800円(税込)(集合研修費を含む)

集合研修:1回の参加必須 毎月いずれかの集合研修を開催します。(日程は講座お申込み後にお知らせします。)

①インシデント・アクシデント発生時の対応~実務に生かす重要なポイント~

②事例分析研修(ImSAFER分析)

③KYT研修

修了証 :所定の時間数を満たし、全プログラムを修了した研修者に
最短2か月で発行します。

※感染対策のため、集合研修はオンラインによる研修になることもあります。予めご了承ください。お願いします。



集合研修風景(イメージ)



PC、スマホ、タブレット
どれも使用可能な
マルチデバイス対応!

◆医療安全管理者養成講座カリキュラム eラーニング 37時間/集合研修 5時間

(注:下記カリキュラムは抜粋です。詳細はホームページ <https://medical.secom.co.jp/> をご覧ください。)

講座内容	講師(敬称略)
医療安全学概論	橋本 勉生 (公益財団法人 日本医療機能評価機構 常務理事)
医療安全この20年 (2001年から2021年)医療は本当に安全になったのか	長谷川 剛 (上尾中央総合病院 情報管理特任副院長)
真に効果のある安全確認とは	田中 健次 (電気通信大学大学院情報理工学研究所 教授)
医療安全管理者に期待される役割	長谷川 剛 (上尾中央総合病院 情報管理特任副院長)
チームステップスを活用した組織体制	辰巳 陽一 (近畿大学病院安全管理部・医療安全対策室 教授)
成人学習の基礎 その重要性と方法論について	小諸 信宏 (医療法人社団誠誓会セコムメディック病院)
5S活動の基本	細川 香代子 (東京都看護協会)
事例分析概論	楠本 茂雅 (社会医療法人生長会クオリティ・マネジメント本部 部長)
医療事故に関する法律の基礎知識 医療安全に関わる裁判例から学ぶ	横田 重信 (荒井東京法律事務所 弁護士)
コンフリクトマネジメント概論 患者・家族とのコミュニケーションと連携	荒神 裕之 (山梨大学医学部附属病院医療の質・安全管理部 特任教授)
レジリエンスエンジニアリングと医療 医療安全への実装	中村 京太 (大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネジメント部 特任教授)
せん妄について	小川 朝生 (国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科長)
Rapid Response Systemとは	新井 正康 (北里大学病院 集中治療センター長)
地域における医療安全の広がり連携	田和 菜穂子 (セコム医療システム株式会社 運営管理部)
患者家族による暴力への対策	三木 明子 (関西医科大学看護学部 教授)
医療安全のための基本的な医療関連感染対策	西岡 みどり (国立看護大学校 感染管理看護学 教授)

お申込み方法:以下の必要事項をご記入のうえ、下記アドレスにEメールでお申込みください。後日、確認のご連絡をいたします。

①お名前(ふりがな) ②住所・連絡先(請求書送付先) ③勤務先 ④所属 ⑤職種 ⑥Eメールアドレス ⑦個人情報への同意

※ お預かりしました個人情報は、弊社主催の研修・イベント・セミナーの運営および各種ご案内に使用し、他の目的への使用、第三者への提供は行いません。ご同意の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。また、ID、パスワード発行後のキャンセルについて、受講料の返金対応は致していません。

お問い合わせ
お申し込み

セコム医療システム株式会社 運営管理部 担当/築地祐美子

Tel: 03-5775-8030

メールアドレス: iry-anzen@secom.co.jp

セコム医療システム(株) <https://medical.secom.co.jp/>

医療安全管理者養成講座 (eラーニング & 集合研修)

【新設】医療安全対策地域連携加算1

(施設基準一部抜粋)

医療安全対策に3年以上の経験を有する専任の医師又は医療安全対策に係る適切な研修★を終了した専任の医師が医療安全管理部門に配置されていること

★ 適切な研修とは

医療安全管理者としての業務を実施する上で必要な内容を通算して40時間時間以上又は5日間程度のものである

(医療安全対策加算1施設基準より)

セコム医療システム(株)が提供している「医療安全管理者養成講座(eラーニング & 集合研修)」は、診療報酬上、医療安全対策加算に関する施設基準を充たした研修となっている